

# TRINCHERO "TAJÒ"

2019 & 2021

TASTING REPORT

Racines



「今、飲むべき。」

トリンケーロの数あるキュヴェの中でも、とりわけ個性的なコンセプトで造られた「タイヨー」。ピエモンテ方言で「割る」という意味の名は、ネッビオーロ50%、フレイザ50%というセパージュに由来します。入荷直後の試飲では粗く固い味わいでしたが、辛抱強く待って開いた時の美しさこそ、トリンケーロの本分。期待を込めて再試飲を行いました。



ラシーヌのオフィスにて。2024年1月

## Tajò 2019：フレイザの魅力満開。複雑柔らかなテクスチャは、ブレン ドの妙。まさに今飲むべき、最高の食中酒。

2019を一口飲むなり、多くの社内スタッフから口々に感嘆の声が洩れました。「まとまっている」「完全に飲み頃」...。お香、ペッパー、甘草などの官能的な香り。口当たりは滑らかで、果実のボリュームも十分。タンニンはかつての粗さが嘘のように細くなり、アフターまで続いていきます。エツィオの腕と味覚が、隅々まで冴えわたっています。

## Tajò 2021：格の違いを感じさせる、上質なヴァン・ナチュール。

既に非常に滑らかで、シルキーな舌触り。フレッシュイチゴ、レッドチェリーなどチャーミングな香りに、きめ細やかなタンニンとしたたかな骨格が合わさり良いバランス。2019に比べ軽やかで華やかで親しみやすい味わい。

エツィオ・トリンケーロは、バルベーラの名手にとどまりません。荒々しいフレイザを馴化するためにネッビオーロを配し、時間の力を借りるというアイデアが、ここに結実！

Trinchero "Tajò" 2019 / 2021

希望小売価格：¥4800(税別)